

【なぶらカップ競技規則】

第1条（目的）

- 1 この規則は、なぶらカップにおいて、競技が円滑かつ公正に行われることを目的としており、静岡ドラゴンボート協会競技規則によるもののほか、本規則により競技を行うものとする。

第2条（競技種目及びチーム構成）

- 1 競技種目は、オープンチャンピオントーナメント、オープンチャレンジトーナメント、ミックストーナメントの直線150メートルとする。
- 2 チーム構成は、太鼓1人、舵1人、漕手16人とする。
- 3 ミックスについては、女子の漕手が6人以上とする。
- 4 最低乗艇人数は、漕手が12名とし、ミックストーナメントの場合は、男6人、女6人以上とする。
- 5 舵取りは、静岡ドラゴンボート協会が認定を行った者とする。
- 6 当日、体調不良や不測の事態等により急遽最低人数に満たない等の場合は、大会実行委員まで申し出た後、必要な措置を受けるものとする。
- 7 チャンピオンリーグ出場チームは、原則として、静岡ドラゴンボート協会が主催等する大会において、過去に入賞したチーム、日本ドラゴンボート協会A登録チーム、他のドラゴンボート大会に出場しているチームとし、舵取りの派遣を行えない。但し、体調不良等により急遽、出場できない等の場合は、大会実行委員まで申し出た後、必要な措置を受けるものとする。
なお、初心者の割合が多いチームの参加を妨げるものではない。
- 8 チャレンジカップは、前記項目以外のチームとし、初心者の割合が多いチーム等とする。

第3条（対戦方式）

- 1 予選については、カテゴリーに関係なくバトルロイヤル方式とする。
- 2 決勝については、カテゴリー毎とする。

第4条（レーン）

- 1 スタート地点からゴールまでの直線150メートルとする。
- 2 レーンの幅は50メートルとし、最大3艇で行う。
- 3 レーンは、ブイ等で表示されているが、動揺等あるため、スタート及びゴールラインは方位測定により定めるものとする。

第5条（優先出場権）

- 1 決勝に進出したチームは、次回大会の優先出場権を有する。

第6条（安全対策及び用具等）

- 1 乗艇時には、実行委員会が用意したライフジャケット又はチーム等のライフジャケットを必ず着用すること。

- 2 艇内では不必要に立たないこと。
- 3 レース中に転覆した場合は、艇に掴まり救助を待つこと。
- 4 パドル及びバチは、実行委員会が用意したもの及びJDBA又はIDBF公認パドルを使用すること。

第7条（中止基準）

- 1 レース会場の視界が200メートル以下の場合。
- 2 レーン付近の風速が10m/S以上の場合。
- 3 波高50センチ以上の場合。
- 4 実行委員会が中止することが望ましいと判断した場合。
- 5 関係官庁から中止の指示があった場合。

第8条（クルーリストの提出）

- 1 大会要項に定める期日及び方法により、本規則に定める様式のクルーリストを提出すること。
- 2 期日までに提出がない場合は、出場できない場合もある。
- 3 変更があった場合、前日までに提出すること。

第9条（参加費等）

- 1 参加費は1チーム（20名登録）4万円とする。
- 2 21名以上の登録については、一人につき2000円とする。

附則

平成25年4月1日施行

平成27年4月1日改正

平成29年7月1日改正（第9回大会から適応する）